

参加無料
要予約
先着順

うちのアートプロジェクト

2025

ふれあい、つながる、街づくり。

アートクロッシングにいがた

うちのアートプロジェクト トークイベント



2025

11.16 日

第一部 10:00～12:00

第二部 13:30～15:30

場所 内野まちづくりセンター研修室2・3
(新潟県新潟市西区内野町413)

主催 アートクロッシングにいがた実行委員会

協力 新潟大学芸術型思考研究開発ステーション

お問い合わせ sotsuten.hum@gmail.com

第一部 10:00～12:00

哲学対話

～丹治嘉彦氏の作品を囲んで～

定員 20名

第二部 13:30～15:30

シンポジウム

「人とまちの関わりを考える

～アートがつなぐ学びと交流～」

定員 40名

ご予約はこちら ➡
(GoogleForms)

※先着順



アートクロッシングにいがた

うちのアートプロジェクト トークイベント

参加無料
要予約
先着順

第一部 10:00～12:00

哲学対話

～丹治嘉彦氏の作品を囲んで～

集合場所 作品展会場(新潟県新潟市西区内野町559)

10:00～10:20 丹治嘉彦氏作品鑑賞

10:20～10:40 まちづくりセンター研修室へ移動

10:40～12:00 哲学対話

登壇者

阿部 ふく子

新潟大学 人文学部 准教授

新潟市生まれ。2016年より新潟大学人文学部准教授。博士（文学）。専門は近代ドイツ哲学、哲学教育。哲学プラクティスの活動に関心があり、大学のみならず地域のさまざまなコミュニティや学校と連携して哲学対話を推進している。著書に『思弁の律動：〈新たな啓蒙〉としてのヘーゲル思弁哲学』（知泉書館、2018年）、共著に『対話的教育論の探究：子どもの哲学が描く民主的社會』（東京大学出版会、2023年）など。「問い」と「対話」のある場所をいつでも観察している。

田中 咲子

新潟大学 人文学部/教育学部 教授

専門は西洋美術史、特に古代ギリシア美術史を研究。美術館学芸員としての勤務経験から、鑑賞教育や国内外の芸術祭の研究にも携わる。2016年まで新潟大学教育学部芸術環境講座が内野町や西区と連携して約15年にわたり開催してきた「うちのDEアート」にも関わった。

新潟大学 教育学部 教授

丹治 嘉彦 作品展「回想をひらく」

11/8(土) 9(日) 15(土) 16(日) 22(土) 23(日) 24(月祝)

時間 10:00～17:00

場所 新潟県新潟市西区内野町559



第二部 13:30～15:30

シンポジウム

「人とまちの関わりを考える

～アートがつなぐ学びと交流～」

13:30～14:30 事例紹介・トーク（各20分）

14:30～14:40 休憩

14:40～15:30 全体ディスカッション

登壇者

秋元 哲平

株式会社青芳 取締役 専務

燕商工会議所青年部

燕三条工場の祭典2024 フロアメンバー

燕三条工場の祭典2025 実行委員長

1985年燕市出身。2008年に㈱青芳へ入社。

会社では営業職を務め、県外・県内・海外へ商

品を販売。2014年燕商工会議所に入会し、地元や他産地へ行き研鑽に努める。2024年燕三条工場の祭典実行委員会に入会、2025年燕三条工場の祭典実行委員長を務める。



東海林 健

建築家/株式会社EA 代表取締役

新潟を拠点に、建築設計から土地活用の企画立案、ブランディング、町作り、メタパス技術開発に至るまで多岐に渡り、秋田・山形・岩手・新潟・群馬・東京・埼玉・神奈川・鹿児島と色々な地域にて、その土地に根差したプロジェクトを進行中。1999年 新潟大学工学部建設学科建築学コース卒業、2002-2003年 Berlage-Institute 大学院（ロッテルダム市）、2008年 東海林健建築設計事務所設立、2024年 EA Research and Design Office に改称。2012年～長岡造形大学非常勤講師、2023年～愛知産業大学非常勤講師。



橋本 学

新潟大学 工学部/教育学部 教授

研究活動では、地域と連携したアートプロジェクトの実践に主軸を置き、地域の子どもの表現をサポートする造形ワークショップや、工学技術を用いた時間軸で変化する空間造形作品を発表。主な出展「大地の芸術祭」、「水と土の芸術祭」、「喜多方・夢 アートプロジェクト」、「アートクロッシングにいがた」等。デザインワークとして校章デザイン、企業ロゴマーク、日本酒パッケージデザイン等を手掛け、そのデザイン思考を授業で教授する。



そのほかのワークショップや

展示のお知らせは Instagram

@uchino_art



UCHINO_ART